



第31号

職業能力開発総合大学校同窓会

滄水会ニュース

滄水会ニュース 第31号 発行：2021年7月 発行者：滄水会会長 小路幸市郎
編集委員：藤野栄一、遠藤雅樹、中島均、斎藤誠二、池田知純、藤田紀勝、鈴木裕之、
大川正洋、貴志浩久、新家寿健、秋葉将和、平原英明、佐畑友哉、室伏竜之介
〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1 職業能力開発総合大学校内 滄水会事務局
E-mail: sousuikai@uitec.ac.jp

令和3年度の秋に滄水会会員名簿（CD版）を発行します。
会員名簿の購入を希望される会員の皆様におかれましては、昨年の滄水会ニュースに同封しました登録データ確認票のご返送及び払込取扱票にて名簿購入費用のご入金を令和3年8月20日までお願いいたします。
また、既に名簿の購入をお申し込み頂いている会員の皆様におかれましては、名簿をお届けできる今秋まで、いましばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

【TOPICS】

■ 小路会長からのご挨拶	1
■ 職業大新校長就任のご挨拶	2
■ 令和2年度卒業式・滄水会賞授与式	
受賞者から喜びの声：機械専攻 川上曜	2
■ 滄水会役員の紹介と活動方針	3
■ 会員紹介ブログ（会員リレー紹介）のご紹介	4
■ 職業大の今：コロナ禍における講義・実習の取組み	4
■ 事務局だより	4

小路会長からのご挨拶

現在、コロナ禍です。例年、職業大の卒業式・入学式へは、同窓会である滄水会の代表として出席して祝辞を述べさせていただいていますが、2020年はコロナ禍で不参加でした。2021年においては、入学式にのみ出席して祝辞を述べさせていただいた次第です。

このようなコロナ禍における社会的な制限の中に会員の皆様も過ごされているかと存じます。現在、滄水会のホームページを若手の理事が主導して強化しており、スマートフォン対応もしました。そこには、機構や法務省への中途採用の情報も載っています。2019年の技能五輪国際大会からクラウドコンピューティングが新種目として加わっているそうです。社会の急激な変化の中で、民間での経験値を職業訓練界が欲していることが想像できます。

さらに、会員紹介ブログ（会員リレー紹介）も始まりました。是非、これらを覗いてみてほしいです。会員ページへのIDとパスワード入力で止まってしまう方々も多いのではないかと存じますが、母校の同窓の先生方へ久しぶりに問い合わせる機会と考えてほしいと思います。コロナはやらない理由でなく、コロナ禍だからこそ、コロナ後を見据えた取り組みを行おうと滄水会理事は動いています。コロナ後には、地方における滄水会支部のイベントが多く開催されるシーンを期待していて、その際に皆さまとお会いすることを心より楽しみにしております。



滄水会会長 小路 幸市郎
（電気科 17期）
サイエンスパーク株式会社
代表取締役

職業大新校長就任のご挨拶

令和3年4月1日付で職業能力開発総合大学校（以下ではPTUと略する）の第8代校長として着任致しました。大学院を修了して通商産業省（現在の経済産業省）に入省、工業技術院機械技術研究所で研究職、東京工業大学を定年退職後1年間に工作機械メーカーの株式会社牧野フライス製作所で常勤顧問を務めた以外は、学部学生・大学院学生・助手・助教授・教授として東京工業大学の岡山キャンパスと横浜すずかけ台キャンパスでこれまでの人生の大部分を過ごしました。東京工業大学では、一貫して生産加工・工作機械分野の教育と研究に携わり、大学改革の真ただ中では学内で最大規模の附置研究所である精密工学研究所（現在の未来産業技術研究所）の第23代所長を務めました。

昭和36年4月に中央職業訓練所として設立されたPTUは、長い歴史の中で度重なる法律改正、学制改正、名称変更、キャンパス移転等を経て、今年4月に創立60周年を迎えることができました。今後、「PTUブランドの訴求」や「職業能力開発研究拠点としての博士後期課程の創設」に代表される圓川隆夫第7代校長が精力的に行ってきた一連の取り組みを踏襲すると共に、それらに私自身のPTU革新に向けた新たな想いを融合して、本大学校の発展を加速化させたいと考えています。

一流と称される国内外の大学は、いずれも同窓会組織との連携に成功しています。まず、PTUのブランド力を高めるためには、PTUへの入学時点からPTUへの帰属意識や満足度を高めることが必要不可欠です。一方、PTUの教育研究機関としての評価を高めるためには、「ミッションに基づいて、教育を施し、輩出した卒業生や修了生は、PTUのスタンダードをクリアした最終的な成果である」という認識を持って全教職員が一丸となって高度人材の育成に努めなければなりません。これらのPTUの高度人材の育成機能を成功させるためには、同窓会組織である「滄水会」との緊密な連携が欠かせません。

今後、滄水会の皆様との相互理解に基づいて様々な連携活動を推進したいと考えますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思います。滄水会・学生・教職員の連携によって、素晴らしいPTUの組織文化を醸成可能であると私は信じています。



校長 新野 秀憲
工学博士
東京工業大学名誉教授

令和2年度卒業式・滄水会賞授与式

令和3年3月19日（金）職業能力開発総合大学校にて令和2年度職業能力開発総合大学校卒業式及び第26回滄水会賞授与式が執り行われました。非常事態宣言下のため、式は規模と時間を短縮し、必要最小限の人員で実施されました。滄水会賞授与式では、藤野副会長より将来、社会において大いに貢献が期待される卒業生4名に「滄水会賞」が授与されました。受賞者のみならず、すべての卒業・修了生のご活躍と社会への貢献を、滄水会会員一同心より祈念しております。

【受賞者から喜びの声】（総合課程 機械専攻 川上曜）

この度は、滄水会賞という大変名誉ある賞を受賞させていただき、誠にありがとうございます。私が滄水会賞を受賞できたのは、共に助け合いながら成長してきた機械専攻の仲間たちと、いつも熱心に指導して下さった先生方の助力があったからこそだと感じております。職業大では、専門的な理論や知識を学ぶ講義だけでなく、実験や実習の中でそれらを自分の目で確かめることができました。このような職業大ならではの学習から学んだ知識は、これから社会に踏み出す私達にとっての土台となると思います。

私は職業訓練指導員を目指して職業大に入学しました。そして今年の4月から、晴れて職業訓練指導員として働くことができます。職業大で学んだ知識を活かして、訓練生の方々に確かな知識と技能を付与できるような指導員になりたいと思います。これからも日々勉学に励み、研鑽を重ねて参ります。今後も暖かい目で見守って頂けたら幸いです。

この度は、大変名誉ある賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。



下段左から
武田泰明さん、石田敦士さん、
笹川拓真さん、川上曜さん
上段左 遠藤雅樹事務局長
右 藤野栄一副会長

滄水会役員の紹介と活動方針

令和2年度10月17日の通常総会にて以下のように役員改選が行われました。これから3年間よろしくお願いいたします。任期は令和5年9月30日までの3年間となります。新規体制では、部門が再構成され、「企画部門」、「組織部門」、「広報部門」、「総務部門」の4部門となりました。役員名簿と各部門の活動方針は以下のとおりです。

滄水会理事会役員名簿（2020年10月～2023年9月）

役職	氏名	卒業科・期	部門名	役職	氏名	卒業科・期	部門名
会長	小路 幸市郎	電気17		理事	新家 寿健	生産機械34	組織
副会長	秦 昌樹	溶接19	企画部門長		秋葉 将和	情報34	広報
	垣本 忠	運輸19	組織部門長		澤口 亮	造形35	広報
	林 文男	建築21	広報部門長		平原 英明	電気36	組織
	藤野 栄一	建築29	総務部門長		塩川 正	電気41	総務（会計）
理事	西方 宏志	第二電気11	組織		佐畑 友哉	建築46	組織
	Zhenyu Liao (廖振宇)	塑性加工21	組織		室伏 竜之介	電子情報50	組織
	野崎 隆	運輸26	総務（会計）		奥浦 悠	電子情報53	広報
	中島 均	産業機械30	総務		山田 智宏	電子情報53	広報
	斎藤 誠二	電子30	総務	事務局長	遠藤 雅樹	電子36	総務
	池田 知純	福祉31	総務	会計監査	有村 桂	建築36	
	藤田 紀勝	電子31	広報		後藤 亜友美	電子情報50	
	船木 裕之	建築31	広報	顧問	尾身 嘉一	木材加工 （建築専攻）1	
	大川 正洋	生産機械32	企画		永守 重信	第一電気3	
	日高 浩嗣	造形34	企画		富崎 元成	機械7	
	貴志 浩久	電子34	組織		服部 信治	建築10	
	居村 篤志	産業機械34	組織				

活動方針

【企画部門】

- ①職業大在校生と同窓生の交流が活発になるイベントの企画及び運営
- ②組織部門と連携し、会員紹介ブログ（会員リレー紹介）の投稿促進や支部化発足に向けた活動★

【組織関係】

- ①滄水会会員の連絡先不明者を減らすための活動及びシステムの検討
- ②滄水会会員の活発な交流の場を提供できるIT環境の検討
- ③滄水会会員名簿発行に向けての不明者の削減

【広報部門】

- ①滄水会ニュースの発行（31号、32号、33号）
- ②滄水会ホームページによる情報発信並びに運営・管理
- ③会員紹介ブログの周知並びに有効に活用する施策の検討★

【総務部門】

- ①運営費の管理及び増資の検討
- ②総会、滄水会賞に関する審査会、理事会及び部門調整会議の運営
- ③滄水会名簿発行、個人情報保護法に従い適切な会員情報の管理及び更新

★は重要取組事項です。

会員紹介ブログ(会員リレー紹介)のご紹介

令和2年度の通常総会にて小路会長よりご提案がありました会員紹介ブログ(会員リレー紹介)を、下記URLにて立ち上げました。会員の皆様の近況報告を掲載しております。本ブログを機に、滄水会会員同士の親睦が深まることを期待しております。

会員の皆様におかれましては、是非とも記事の閲覧並びに紹介記事のご寄稿をお願いします。

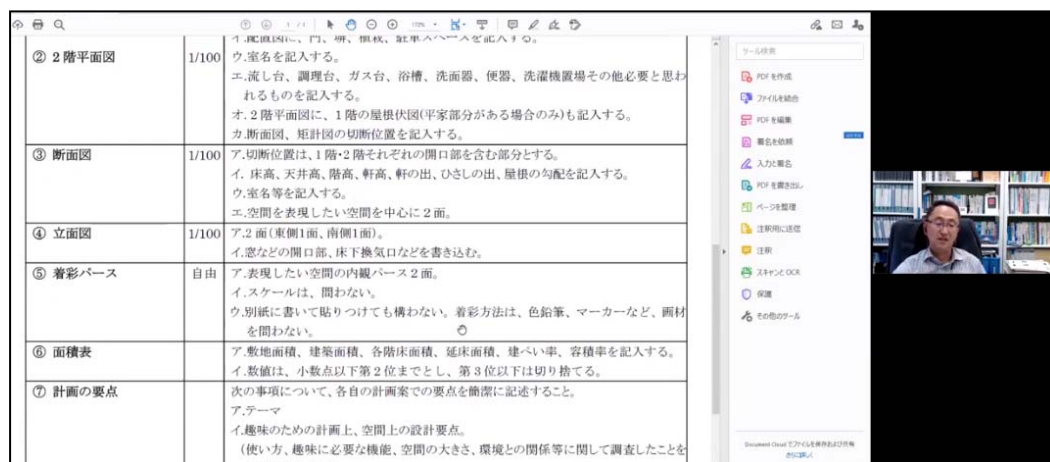
滄水会会員紹介ブログ：<https://ptusousuikai.blog.fc2.com/>
閲覧パスワード：郵送されました「令和3年度滄水会ニュース発行のご案内」はがきをご覧ください。



職業大の今:コロナ禍における講義・実習の取組み

新型コロナウイルス感染症により、職業大でも感染対策を講じた授業が実施されています。毎朝の検温報告に始まり、講義ではe-learning 学習管理システム Moodle やビデオ会議システム Webex を活用したオンライン授業を展開しております。実習では、グループ分けによる人数制限や飛沫防止の衝立などを利用し、3密を避ける配慮を行い実習に取り組んでおります。引き続き政府発表や社会情勢を踏まえ、学生や研修受講生の安全第一に務めながら授業及び研修等を実施してまいります。

写真は、木工科22期 和田 浩一教授による総合課程 建築2年生の木造設計製図のオンライン授業の様子です。



木造設計製図のオンライン授業の様子(講師:木工科22期 和田 浩一教授)

事務局だより

●住所変更等のお願い

会員の皆様の住所変更等がございましたら、滄水会 HP にてお手続きの実施をお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局(FAX 042-346-7879 または、E-mail: sousuikai@uitec.ac.jp)までお問い合わせ下さい。

●終身会費と維持寄付のお願い

滄水会では、60歳の時期(終身会費:1万円)に滄水会維持費として終身会費をお願いしております。また全会員の皆様にも維持寄付(一口5000円)をお願いしております。是非、滄水会の発展のため昨年の滄水会ニュースに同封いたしました振込用紙にてご寄付をお願い申し上げます。

●寄稿のお願い

会員の皆様には、同期会や支部会などがございましたら、開催情報の告知や活動をご寄稿願います。また、滄水会ニュース全般に関するご意見、ご感想、ご提案などを事務局(E-mail: sousuikai@uitec.ac.jp)までお寄せくださいますようお願い申し上げます。